

令和 6 年 11 月 28 日
(2024 年)

伊丹市教育委員会
教育長 太田 洋子 様

伊丹市子ども・子育て審議会
会長 芝 野 松 次 郎

第 3 期 伊丹市子ども・子育て支援事業計画（案）について（答申）

令和 5 年 10 月 5 日付伊教委ここ企第 468 号にて諮問を受けました標記の件について、別添のとおり「第 3 期 伊丹市子ども・子育て支援事業計画（案）」を本審議会の意見として取りまとめましたので、ここに答申します。

伊丹市における子ども・子育て支援の推進にあたっては、子どもの視点に立って意見を聞くことの重要性を地域社会で共有し、あらゆる構成員が、子ども・子育て支援に対する関心や理解を深めることが必要と考えます。

その上で、乳幼児期の重要性を踏まえて幼児教育・保育の充実を図りつつ、子どもの健やかな成長を支え、子どもの「生きる力をはぐくむ」学校教育を進めることや、子どもや子育て当事者のライフステージに応じて切れ目のない支援を行うことなど、これまでの“伊丹らしい”取り組みを更に充実されることを期待いたします。

以上、本答申の趣旨を踏まえ、伊丹市に生まれ育つすべての子どもが、身体的・精神的・社会的に幸福な状態で生活を送ることができる「こどもまんなか社会」実現のため、速やかに計画を策定されるよう要望いたします。